

# しん すい 浸水ひなん地図の目的

本市では、放流先河川の能力に応じて、おおむね 1 時間雨量 67mm の雨に対応出来るように市街地の河川及び下水道の整備を順次進めています。

最近では、全国で局地的な大雨などによって大規模な浸水被害が年々増加しています。本市においても平成 15、16 年及び 26 年に整備水準を超える大雨により床上、床下浸水などの大きな被害が発生しており、雨の降り方によっては、施設の整備だけでは対応が難しくなっています。

こうしたことから、**まず地域の皆さんに、大雨による浸水の発生しやすい区域や浸水の深さを把握していただき、日ごろから大雨への備えに活用していただく**目的で「浸水ひなん地図」を作成しました。

## しん すい 浸水ひなん地図とは

浸水ひなん地図は、河川のはん濫がないものと仮定し、これまでに観測した最大の雨を流域全体に降らせた場合を想定し、下水道の能力不足や河川の水位が上昇して雨水が排水できない場合に発生する最大の浸水の深さや範囲などを表示した地図情報に、浸水への対応や避難場所などを記載したものです。

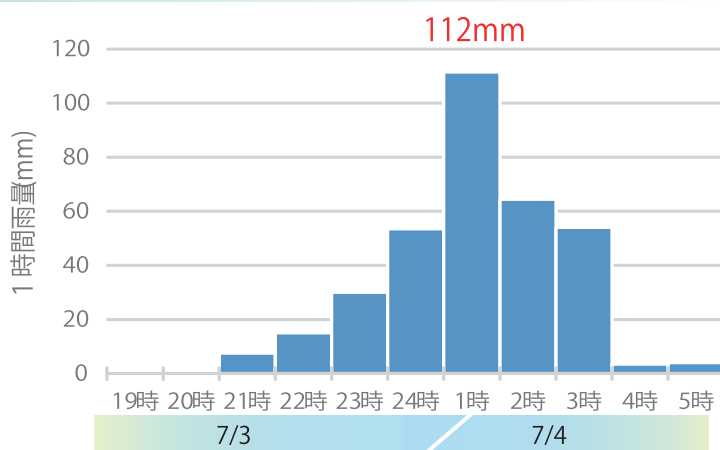
## しん すい 浸水ひなん地図の想定条件

- ① 河川や下水道の施設等は、平成 29 年 9 月末時点の状況を反映しています。
- ② 浸水発生の予測は、主要な水路や管きよ（おおむね幅 600mm 以上）を対象に実施しており、小さな水路や管きよ、道路側溝などは予測に考慮していません。このため、雨の降り方によっては、実際の浸水区域が広がったり、浸水の深さが大きくなる場合もあります。

## しん すい 浸水ひなん地図の想定降雨

想定降雨は、平成 15 年 7 月 3～4 日に、静岡地方气象台で観測した時間最大雨量 112mm の降雨であり、下水道の整備水準（時間最大雨量 67mm）を大きく上回る降雨です。

また、この降雨が実際に降った当時は、巴川などのはん濫（外水はん濫）は発生していませんが、浸水被害（内水はん濫）が発生しています。



## しん すい 浸水ひなん地図の作成について

今回作成した浸水ひなん地図は、「清水区南部地区」の市街化区域を対象として作成しています。

今後、市街化区域で浸水ひなん地図が未作成の地区は、順次作成・公表していきます。

また、浸水対策の整備が進んだ場合や流域の状況に変化があった場合には、見直し（更新）を検討していきます。

〔用語の説明〕 下水道：この浸水ひなん地図では、水路や地下水路（暗きよ）など、雨水を流す施設を言う。  
はん濫：大雨により河川や下水道から水があふれること。